スキャナ不具合時の確認項目

目次

- 1. ネットワークプロファイルの確認
- 2.共有の確認
- 3.保存フォルダの確認
- 4.改善されない場合

以下の原因によってスキャナ(スキャン to フォルダー、SMB スキャン)が使用 できなくなる場合があります。

- ・保存フォルダの場所を移動した場合
- ・保存フォルダの名前を変更した場合
- ・PC のコンピュータ名を変更した場合
- ・ネットワーク環境を変更した場合(ルーターを変えた等)
- ・Windows のアップデートでネットワーク設定が変更された場合
- ・セキュリティソフトで通信をブロックされた場合

上記以外の原因もありますが、使用できなくなった場合は下記の項目を確認しま しょう。



ネットワークプロファイルがプライベートネットワークになっていることを確認



① Windows スタートボタンをクリック、設定を開く。







2		ネッ	トワークとインターネット	
設定	Cの検索 の システム	Ç	イーサネット ⊕ 接続済み	① プロパティ プライベート ネットワーク
8	Bluetooth とデバイス	먗	イーサネット 認証、IP 設定と DNS 設定、従量制課金接続	
•	ネットワークとインターネット		1/081	
	個人用設定	0	ven 追加、接続、管理	
-	アッッ アカウント	<u> </u>	プロキシ Wi-Fi およぴイーサネット接続向けプロキシ サーパー	

ネットワークプロファイルの種類をプライベートに変更する



2.共有の確認

① 検索ボタンをクリックし、コントロールパネルと入力し検索。コントロールパネ

ルを開く





② <mark>ネットワークとインターネット</mark>を開き、<mark>ネットワークと共有センター</mark>を開く





③共有の詳細設定の変更を開く。<mark>現在のプロファイルがプライベート</mark>、<mark>ネットワーク</mark>

<mark>探索が有効</mark>、ファイルとプリンターの共有が有効、以上を確認。次に、すべてのネッ

トワークの<mark>右側にある「V」</mark>をクリック



④パスワード保護共有が無効であるのを確認。有効の場合、無効を選択して変更を保

存する。

別のネットワークプロファイル用に共有オプションを変更します

Windows では、使用するネットワークごとに別々のネットワークプロファイルが作成されます。各プロファイルに対して、特定のオ プションを選択できます。

プライベート (現在のプロファイル)

ゲストまたはパブリック -

すべてのネットワーク -

パブリックフォルダーの共有

パブリック フォルダーの共有が有効な場合、ネットワーク上のユーザー (ホームグループのメンバーなど) はパブリック フォ ルダー内のファイルにアクセスできます。

- 共有を有効にして、ネットワークアクセスがある場合はパブリックフォルダー内のファイルを読み書きできるようにする
- パブリックフォルダーの共有を無効にする(このコンピューターにログオンしている場合はこれらのフォルダーにアクセスできます)

メディア ストリーミング ―

メディア ストリーミングが有効である場合、ネットワーク上のユーザーとデバイスは、このコンピューター上のピクチャ、 ミュージック、ビデオにアクセスできます。また、このコンピューターでネットワーク上のメディアを検出できます。

メディア ストリーミング オプションの選択...

ファイル共有の接続

Windows では、128 ビット暗号化を使用してファイル共有の接続が保護されます。 デバイスによっては 128 ビット暗号化をサポートしないため、40 ビット暗号化または 56 ビット暗号化を使用する必要があります。

○ 128 ビット暗号化を使用してファイル共有の接続を保護する(推奨)
○ 40 ビット暗号化または 56 ビット暗号化を使用するデバイスのためのファイル共有を有効にする

パスワード保護共有

パスワード保護共有が有効の場合、このコンピューターでユーザーアカウントとパスワードを持つ人のみが、共有ファイル、このコンピューターに接続しているプリンター、パブリックフォルダーにアクセスできます。他の人がアクセスできるようにするには、パスワード保護共有を無効にしてください。



3.保存フォルダの確認

①保存フォルダを<mark>右クリック</mark>、<mark>共有⇒詳細な共有</mark>を開く







<mark>コントロール</mark>であることを確認

877/04/04/27(19)			
✓ このフォルダー 設定	を共有する(S)		
共有名(H):			
ricohscan	2		
追加(A)	削除(R)		
同時に共有	できるユーザー数(L):	20	
コメント(0):			
アクセス許	=可(P) キャッシュ(C)		
	ОК + +	マンセル ()	適用
		t with ll	(帝田(A)

ロかせた ricobscanのアクセス許可		×
土有アクセス許可		~
ツルーノ名またはユーリー名(り):		
Steryone		
	(自力)(D)	allRe/D)
	12/JII(D)	HUNDERING
アクセフ注可(D) Evenione	and the second se	垢不
アクセス許可(P): Everyone フルコントロール		拒否
アクセス許可(P): Everyone フル コントロール 変更		推否 〇 〇
アクセス許可(P): Everyone フル コントロール 変更 読み取り		推否 〇 〇 〇
アクセス許可(P): Everyone フル コントロール 変更 読み取り		
アクセス許可(P): Everyone フル コントロール 変更 読み取り		
アクセス許可(P): Everyone フル コントロール 変更 読み取り		

※<mark>「Everyone」</mark>が無い場合は、「追加」をクリック、<mark>選択するオブジェクト欄に「e」</mark>

と入力し、<mark>名前の確認</mark>をクリック

	共有	セキュリティ	以前のバージョン	דפגת ע	17		
オプロ	ricohsc	an のアクセス					×
	セキュリティ						
1	オブジェク	卜名:					
E	グループ名	らまたはユーザ-	-名(G):				
	🚨 SYS	TEM					
アク	2				L)		
Come I	and a						
P!							
<u>די</u>							
<i>P</i> !	1						
	-		- [追加([D)	削除(R)	
<i>P</i> !	アクセス語	午可(P): SYST	EM	追加([D)	削除(R) 拒否	
	アクセス語 フル コ	キ可(P): SYST ントロール	EM	追加([D) 許可	削除(R) 拒否	
ア: 特に	アクセス語 フルコ 変更	キ可(P): SYST ントロール	EM	追加([D) 許可 國	削除(R) 拒否	
アート	アクセス語 フルコ 変更 読み耳	午可(P): SYST ントロール Qりと実行	EM	<u>追加([</u>	D) 許可 回 回	削除(R) 拒否 〇	
アート	アクセス語 フルコ 変更 読み取 フォルノ	キ可(P): SYST ントロール 又りと実行 マーの容の一	EM Ē表示	<u>追加(</u> (D) 許可 回 回	削除(R) 拒否	
ア: 	アクセス語 フル コ 変更 読み取 読み取	午可(P): SYST ントロール 又りと実行 ダーの内容の一 又り	EM ●覧表示	追加((D) 許可 回 回 回	削除(R) 拒否 〇 〇	

line a	ohscanのブロバティ		×		
È般	共有 セキュリティ 以前のバージョン	/ カスタマイズ			
オブ	<mark>二</mark> ricohscan のアクセス許可	на (р.		×	
	ユーザー または グループ の選択				×
-	オブジェクトの種類の選択(S):				
8	ユーザー、グループ または ビルトイン セキュ!	リティプリンシパル		オブジェクトの種類((0)
	場所の指定(F):				
7				場所(L)	
_	選択するオブジェクト名を入力してください	(例)(E):		_	
	e			名前の確認(C	.)
	eļ			名前の確認(C	.)
			1	名前の確認(C	.)
<u></u>	e 詳細設定(A)			名前の確認(C OK キャンセ	5) 2)V
	el 詳細設定(A) フル コントロール	0		名前の確認(C OK キャンセ	0 111
	e 詳細設定(A) フルコントロール 変更	0		名前の確認(C OK キャンセ	נו
パート	e 詳細設定(A) フルコントロール 変更 読み取りと実行			名前の確認(C OK キャンセ	נו
パート特に	e 詳細設定(A) フルコントロール 変更 読み取りと実行 フォルダーの内容の一覧表示			名前の確認(C OK キャンセ	יזע אני
	e 詳細設定(A) フルコントロール 変更 読み取りと実行 フォルダーの内容の一覧表示 読み取り			名前の確認(C OK キャンセ	0 1.1.
ア 「 「 特に	e 詳細設定(A) フルコントロール 変更 読み取りと実行 フォルダーの内容の一覧表示 読み取り			名前の確認(C OK キャンセ	o Ju
	e 詳細設定(A) フルコントロール 変更 読み取りと実行 フォルダーの内容の一覧表示 読み取り			名前の確認(C OK キャンセ	an Al

<mark>※Everyone が表示されたら OK をクリック</mark>、<mark>Everyone を選択しフルコントロール</mark>にチ

エックを入れる。

・ オブジェクトの種類(O) 場所(L) 名前の確認(C) OK キャンセル
× オブジェクトの種類(O). 場所(L) 名前の確認(C) OK キャンセル
・ オブジェクトの種類(O). 場所(L) 名前の確認(C) OK キャンセル
 オブジェクトの種類(O). 場所(L) 名前の確認(C) OK キャンセル
 オブジェクトの種類(O). 場所(L) 名前の確認(C) OK キャンセル
場所(L) 名前の確認(C) OK キャンセル
場所(L) 名前の確認(C) OK キャンセル
名前の確認(C) OK キャンセル
名前の確認(C) OK キャンセル
ОК ++ууди

I 2017	出右	ヤキュリティ	以前のパージ	av 174	717	
EAX :		212221		17 NA7		
れ =	ricohscar	ካ ወアクセス	许可			
1	テュリティ					
1	ブジェクト	名:				
ľ	11,-723	**-/±٦_+ff_	名(G)			
-	Every	one				
ク	2	101		-		
7	12					
				追加	(D)	削除(R)
7	クセス許す	可(P): Every	one			拒否
	עב אר דד	רם− ו ע				
-	发更	いま行				
 特 (c)	読み取り	/(大1)				0
上 特 (こ)	読み取り フォルダー	-の内容の-	覽表示			_
 特 (c)	読み取り フォルダ- 読み取り	/C 美门 -の内容の)	·覧表示			

③次に<mark>セキュリティ</mark>を開き、<mark>ユーザー名に「Everyone」が</mark>あることを確認、「<mark>Everyone」</mark>

<mark>のアクセス許可がフルコントロール</mark>であることを確認。Everyone が無い場合は編集を

クリック⇒追加、



般	共有	セキュリティ	以前のバージョン	<u> </u>	X	
7	ricohsc	an のアクセス	 許可	••.		2
5	セキュリティ					
	オブジェク	卜名: 👅	_		R.	
2	グループ名	らまたはユーザ-	·名(G):			
_	SYS	TEM				
71	100 A)	
-						
_						
			- Г	追加(D)	.)	削除(R)
	アクセス語	午可(P): SYST	EM	追加(D)	- 「「」	削除(R) 拒否
	アクセス語 フル コ	キ可(P): SYST ントロール	EM	追加(D) 評	Fन	削除(R) 拒否
- =	アクセス語 フルコ 変更 詰みる	キ可(P): SYST ントロール マリン実行	EM	追加(D) 譯	F可	削除(R) 拒否
··	アクセス語 フルコ 変更 読み取 フォル/	キ可(P): SYST ントロール 取りと実行 ダーの内容のー	EM	追加(D) 影	- F可 】	削除(R) 拒否
	アクセス語 フルコ 変読 フォルパ 読み耳	午可(P): SYST ントロール なりと実行 ダーの内容の一 取り	EM 覧表示	;追加(D) 背	F可	削除(R) 拒否 〇 〇 〇
- - -	アクセス語 フルコ 変読み取 フォル見 読み取	キ可(P): SVST ントロール なりと実行 ダーの内容のー 取り	EM	追加(D)	F可	削除(R) 拒否 〇 〇 〇



)hscanのフロバティ		×		
共有 セキュリティ 以前のパージョン	カスタマイズ			
💼 ricohscan のアクセス許可	к. <i>К</i>	×		
ユーザー または グループ の選択			×	
オブジェクトの種類の選択(S):				
ユーザー、グループまたは ビルトイン セキュリ	ティプリンシパル	オブジェクトの種類(O)	
		場所(1)		
	(例)/(E)-			
選択するオブジェクト名を入力してください(
選択するオブジェクト名を入力してください(el		名前の確認(C)		
選択するオブジェクト名を入力してください(e		名前の確認(C)		
選択するオブジェクト名を入力してください(e		名前の確認(C)		
選択するオブジェクト名を入力してください(e) 詳細設定(A)		名前の確認(C) OK キャンセル		
選択するオブジェクト名を入力してください(el 詳細設定(A)		名前の確認(C) OK キャンセル		
選択するオブジェクト名を入力してください(el 詳細設定(A) フルコントロール		名前の確認(C) OK キャンセル		
選択するオブジェクト名を入力してください(el 詳細設定(A) フルコントロール 変更		名前の確認(C) OK キャンセル		
選択するオブジェクト名を入力してください(e) 詳細設定(A) フルコントロール 変更 読み取りと実行		名前の確認(C) OK キャンセル		
選択するオブジェクト名を入力してください(e) 詳細設定(A) フルコントロール 変更 読み取りと実行 フォルダーの内容の一覧表示		名前の確認(C) OK キャンセル		
選択するオブジェクト名を入力してください(e) 詳細設定(A) フルコントロール 変更 読み取りと実行 フォルダーの内容の一覧表示 読み取り		名前の確認(C) OK キャンセル		
選択するオブジェクト名を入力してください(e) 詳細設定(A) フルコントロール 変更 読み取りと実行 フォルダーの内容の一覧表示 読み取り		名前の確認(C) OK キャンセル		
選択するオブジェクト名を入力してください(e) 詳細設定(A) フルコントロール 変更 読み取りと実行 フォルダーの内容の一覧表示 読み取り		名前の確認(C) OK キャンセル		
選択するオブジェクト名を入力してください(e) 詳細設定(A) フルコントロール 変更 読み取りと実行 フォルダーの内容の一覧表示 読み取り	2/L_>.	名前の確認(C) OK キャンセル 画用(A)		

(5	5)	Evervone	が	表	示	オ	ħ	た	6	OK	な	ク	1]	·y	ク
~	~		~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	1	· · • •	<u> </u>	1 0	, <u> </u>			<u>ب</u>	· · ·			



<mark>⑥Everyone を選択しフルコントロール</mark>にチェックを入れる。

全般	共有	セキュリティ	以前のパージョ	ン カスタマイズ		
7 7	ricohs	can のアクセフ	、許可	111 D		
	セキュリティ	ſ				
1	オブミシェノ	7k.2.			_	
8	ガループタ	2.±t-(±7.=+f	-名(G)·			
	SR Eve	ervone				
ア	SR SY	STEM				
7	<u>a</u>					
			0	10		
				追加(D)	削除(R)	
	アクセス	許可(P): Ever	yone		拒否	
	フルコ	IVHO-N				1
特 (こ)	変更	わりしまた				
	この コフォル	メッと 天口 ダーの内容の-	一覧表示			
	読み	取り				

4.改善されない場合

上記の方法で改善されない場合は、再度新たにスキャナ設定をしてみましょう。

または、弊社アルボ札幌へお問合せください。

